

令和2年度

【1】

題名	ぼくのお父さん
本人氏名	久米 孝宣（くめ こうき）
性別	男
年齢	8
候補者との続柄	子
<p>ぼくのお父さんは、サッシやさんです。</p> <p>サッシやさんとは、たてもののまどやドアやあみどをつけるのです。</p> <p>ぼくは、お父さんがだいくさんと思っていました。</p> <p>おでかけのときお父さんがよく「こうき、お父さんが今しているげんばだよ」とはなしてくれます。</p> <p>ぼくは、お父さんが作ったたてものが大きいとおもいました。</p> <p>朝はやくていつもがんばってくれるお父さんが好きです。</p> <p>たまにきれいなところもあります。</p> <p>それは、ひげじょりじょり、耳をなめる、よっぱらうとき、やくそくをわすれるときです。</p> <p>そんなお父さんだけど、好きなのところもあります。</p> <p>それはゲームをかってくれたり、たまにあそんでくれるお父さんです。</p> <p>ぼくは、お父さんのおしごとのしているすがたは見たことはないけど、できあがったたてものはすごくカッコいいです。</p> <p>学校のえん足で友だちに「ここぼくのお父さんが作ったところだよ」とじまんしちゃいます。</p> <p>これからもじまんでできる大きいたてものを作ってほしいです。</p> <p>おさけをのみすぎないように気をつけてください。</p>	

【2】

題名	僕の父
本人氏名	栗原 功基（くりはら なるき）
性別	男
年齢	13
候補者との続柄	子
<p>僕の父は建設業に従事していて、職人としての仕事とみんなの仕事の手配や管理の仕事をしています。土、日も仕事の時が多く、毎日夜遅くまでがんばっているので父とゆっくり話しをしたりご飯を一緒に食べたりできないので、寂しい時もあります。</p> <p>でも父が毎日がんばってくれているおかげで、塾にも行かせてもらえてると思うので、感謝の気持ちでいっぱいです。</p> <p>小学生の夏休みに、父の現場が家の近くであると、母と一緒に、父の仕事をしている姿を見に行ったりもしました。仕事の仲間たちと図面を見ながら打合せをしたり、汗まみれになりながら一生懸命働いている姿はとてまかっこよくみえてあこがれの存在でした。一緒に出かけたり遊んでほしい時たくさんありましたが、父が一生懸命働くことで、素敵な家がたくさんできて、いろんな人たちを笑顔にしていると思うとうれしくなります。父はこの笑顔のために、毎日がんばっていると思うと尊敬します。</p> <p>僕は将来まだ何の仕事をするかはわかりませんが、人を喜ばせたり笑顔にできる仕事をしたいと思います。そして父のように、みんなからかっこいいと思ってもらえるようにがんばりたいです。</p>	

【3】

題名	おたんじょうび おめでとう
本人氏名	林 優希 (はやし ゆうき)
性別	男
年齢	8
候補者との続柄	孫
<p>ゆういち じいじへ</p> <p>おたんじょうび おめでとう。</p> <p>元気ですか？おしごといそがしいのに、いる日にはあそびにつれていって来てありがとう。じいじがつくった、おすもうするところや、おおきいビルはすごいです。まえに、つれていってくれたこうえんや、つりにまたいきたいです。</p> <p>にちようびに、おしごとでうんどう会と、てんらん会にはこられないけど、体に気をつけて今年もたのしい1年をすごしてください。こんどあいてる日に、おとまりにいかせてね。</p> <p>おしごとがんばってね。</p> <p>ゆうきより</p>	

【4】

題名	私の祖父
本人氏名	棚橋 美悠（たなはし みゆう）
性別	女
年齢	17
候補者との続柄	孫
<p>日頃、公共施設やビルを利用する際、私たちは建物が建っているということが当然として利用し、建物について気にかけることがあまり多くないと思います。</p> <p>私自身も、日常で建物自体を気にかける事はあまりなかったのですが、ある日母と外出をしている際、祖父がタイルを貼った建物を初めて見る事ができました。</p> <p>普段、誰かの仕事を直接見れるということは少ないと思うので、祖父がこんなにすごいお仕事をしているんだととても驚きました。そして、祖父がタイルの職人さんであることをきっかけに、職人さんはとてもすごいお仕事だと思うようになりました。</p> <p>また、私たちの身近にある建物や子供たちがよく利用する公園などの公共施設が、職人さんの方の手によって素敵な建物になっていると考えてみると、デザインで頭を使ったり作業に身体を使ったり、とても大変な仕事だと思いました。どの建物にも職人さん方や設計に関わった沢山の方々の努力があると思うので、私は今まで以上に公共施設を大切に使うことを意識していこうと思います。</p> <p>土日も休みなく働いて大変そうですが、いつも仕事を頑張っている祖父をととても尊敬しています。そして、休みの日には私たち家族を色々な場所に連れて行って帰ってきて楽しませてくれる祖父がとても大好きです。</p>	

【5】

題名	僕のお父さんの仕事について
本人氏名	福原 将希 (ふくはら まさき)
性別	男
年齢	12
候補者との続柄	子

僕のお父さんは、サッシの取り付けの仕事をしています。おじいちゃんも同じ仕事をしていたそうです。家には色々な仕事道具があって、車の中にもたなを作ってきれいに整理されて道具を入れてあります。

僕が五年生の夏休みにペン立てを作りたいと思い、お父さんに相談したら、木を出してきてくれてのこぎりの使い方を教えてくれました。見ていると簡単そうですが、やってみると難しく思うようにならなかったけど、何回かやっているうちに上手くのこぎりを使って切ることができました。

そして、お父さんはとても器用で、自分で物を作ることがとても上手です。しゅみのキャンプ道具を作ったりもします。一緒にキャンプに行った時のまきを切るのは今では僕の役目です。

時々、日曜日にも仕事に行ったりするので大変だと思います。仕事が終わって帰ってくると、腰が痛いと言っていることがあります。腰に巻いているベルトを持ったことがあります、とても重かったです。あのベルトを毎日仕事中に巻いているからだと思いました。

毎日、朝早くから夜遅くまで大変だと思います。お父さんに「仕事楽しい？」と聞いてみると「楽しい仕事じゃないと続かないよ」と言っていました。お父さんが付けたサッシの建物が家の近くにあり、見るとすごいなあと思います。

最後に、僕たち家族のために一生けん命に働いてくれている、お父さんに感謝の気持ちをわすれないようにしたいとおもいます。

【6】

題名	祖父の仕事
本人氏名	愛染 真彩（あいぜん まあや）
性別	女
年齢	12
候補者との続柄	孫
<p>私の祖父の仕事は、瓦葺き職人です。新築の家や、葺き替え、修理などを行っています。私は、瓦を並べるだけの仕事だと思っていたけど見たり聞いたりすると、とても難しい仕事だと分かりました。</p> <p>特にお寺は、ふつうの家と違ってすごく反っています。古いお寺は木がくさっていたり、曲がっていたりするため「下地作り」から始めないといけません。また、きれいな線を出すためにいろいろな工夫をしながら仕事をしています。木造の船底を作る技術なども応用しているそうです。</p> <p>祖父が若いころは、教えてくれる人がいなくて自分で勉強したり、考えたりして技術を身につけたそうです。他の人にはまねできないこともいっぱいあるそうです。なので、自分の技術を若い世代の人に受け継いでもらうために一緒に仕事をしたり、写真を見せて教えています。</p> <p>私は、とても難しい仕事なのに簡単そうに仕事をしている祖父を尊敬しています。祖父が仕事をした屋根はどの方向から見ても瓦の線がきれいに出ているし、隙間なく合わさっていました。高い所で危ない仕事ですが、けがをしないように気を付けてほしいです。</p>	

【7】

題名	日本を支える父の仕事
本人氏名	加藤 拓巳 (かとう たくみ)
性別	男
年齢	13
候補者との続柄	子
<p>父の職業・・・・・・・・。ぼくは、小さいころまったく父の職業について知っている事はありませんでした。しかし、あるとき、父は朝早くからどこへ行っているのかと不思議に感じる事があったので、父に聞きました。すると父は「電気のお仕事に行っているんだよ。」</p> <p>と、あたりまえ、というふうに言ってきました。</p> <p>「なんだ電気の仕事か」</p> <p>と、納得しました。でも、くわしくはきいていなかったため、セールスの仕事なのか、電灯などを修理したりする仕事なのか、とても気になってしまい、また、いそがしそうにしている父にききました。でも、いやな顔一つせずに言ってくれました。</p> <p>「トンネルのライトなどを修理したりしてるんだ、あと、あその勝草橋も父さんがつくったんだぞ。」</p> <p>と、ぼくに、得意気に言っていました。それを聞いてぼくは、ぼかんと口をあけて父を見ていました。</p> <p>「父さんがトンネルや橋の電気をつけていたなんて、すごい。」</p> <p>と、ぼくは思いました。</p> <p>そのときはじめて父の仕事がとてもほこれる仕事ということがよくわかりました。セールスなどの仕事にくらべて電灯などを修理したりする仕事の方がすこし地味だと思っていてあまり、将来の仕事にしようとは思っていませんでしたが、それは、大きな間違いだとあらためて思いました。なぜなら、あのみんながなくてはこまるトンネルの電気、そして橋、そんな、日本社会にとっても必要な物、それをつくっているのが、父の仕事。そして、他の仕事とちがって、その現場に名を残せるとてもほこらしいこと。そんな父の仕事、ぼくは、父の仕事が大好きになりました。</p>	

【8】

題名	私のお父さん
本人氏名	岡本 七菜（おかもと なな）
性別	女
年齢	11
候補者との続柄	子
<p>私のお父さんの仕事は、くわしくは分からないけど、水をきれいにするお仕事だと言っていました。お父さんは、日曜日もたまに、仕事でいつもたいへんだけど休みの日があれば車でみんなをどこかに連れていってくれたり、おかしを買ってくれたりといろんなことをしてくれます。</p> <p>夏休みのお盆休みは、仕事の休みをとってオートキャンプに2泊や3泊連れていってもらったりしていて、「ありがとう」と思っています。いつもは、はずかしくて言えないけど、ありがとうという気持ちでいっぱいです。</p> <p>たまにちょっとしたけがをして帰ってきたりして、心配する時もあるけどお仕事がんばってほしいと思います!!</p>	

【9】

題名	ぼくのおじいちゃんのしごと
本人氏名	田畑 宗悟 (たばた そうご)
性別	男
年齢	9
候補者との続柄	孫
<p>ぼくのおじいちゃんは石井けんざいという工事をする会社ではたらいしています。 大きなトラックをうんでんしたり、クレーン車やユンボにのったりもします。 冬に雪がたくさんつもった時は、じょせつ車で雪かきもしてくれます。 歩きやすくなってみんながとてもたすかっています。 そんななんでもできるおじいちゃんが大すきです。 これからもお仕事がんばってください。</p>	

【10】

題名	わたしから見たお父さんの仕事
本人氏名	田中 日和（たなか ひより）
性別	女
年齢	11
候補者との続柄	子
<p>私のお父さんは土砂崩れをしないように のり面の工事をしています。 お父さんの仕事の現場は見たことがありませんが、いつも朝早く仕事に行って 台風の際は現場を心配して休みでも見に行きます。</p> <p>本もたくさん読んで大事だと思う所は蛍光ペンで線を引いて勉強しています。 お父さんは自分でたてた目標を達成できるまでいつも頑張ります。</p> <p>私は、お父さんが工事をしていてカッコイイなーと思います。</p>	

【11】

題名	わたしのお父さん
本人氏名	大野 紋佳（おおの あやか）
性別	女
年齢	9
候補者との続柄	子
<p>わたしのお父さんは、土砂くずれをふせいだり、直す仕事をしています。近ごろ、テレビのニュースで、台風や大雨がきて、土砂くずれが起きて、亡くられる方、家がなくなる方がいて、大変な思いをしている人たちのために、お父さんのお仕事は必要なんだと感じています。また、お父さんはきけんなところで仕事をしていると聞いています。わたしはそれを聞いてしんぱいですが、いっしょにはたらく人たちとけがのないように安全に仕事をしてほしいと思います。わたしが安心な暮らしができるようにお父さんにこれからも会社でがんばって、かつやくしてほしいと思います。お父さんが仕事をした場所を家族で見に行ってみたいと思います。わたしは、今学校でいろんなことを勉強しています。これからむずかしくなっていやになることもあるかもしれませんが、しょうらいお父さんのように人のやくに立てる仕事をしたかったので、がんばりたいと思います。</p>	

【12】

題名	ぼくから見たパパのしごと
本人氏名	伊藤 結人 (いとう ゆいと)
性別	男
年齢	8
候補者との続柄	子
<p>パパのしごとは、みんなの生活にかかせないしごとをしています。それは、水どうがなければ生活していけないからです。</p> <p>だからパパたちのしごとはがんばってほしいです。</p> <p>パパはいろんなはいかんをやっていてすごいと思います。そして、朝早くから夜おそくまで、はたらいていてがんばっていると思います。おそくなるきがつづくときもつづくとがっかりするときもあります。そんなパパだけど、そんけいしてます。</p> <p>パパは、はいかんをなおすために、あなをほったりもしているので、大へんそうです。</p> <p>でも、パパはがんばっているのでおうえんします。</p> <p>パパはがんばりやです。だから、おうちのためにしごとをがんばっているのだと思います。</p> <p>水どうをなおしてくれるのもパパ。</p> <p>下水どうをなおしてくれるのもパパ。</p> <p>本とうにたすかっています。</p> <p>これからも、体に気をつけてがんばって下さい。</p>	

【13】

題名	私のあこがれのお父さん
本人氏名	小長井 清楓（こながい さやか）
性別	女
年齢	13
候補者との続柄	子
<p>私は、お父さんが仕事でどんなことをしているかなど、まったく知りませんでした。でも、お父さんが県から感謝状をもらったことを知り、あらためてお父さんは仕事でどんなことをしているのかわかりました。</p> <p>お父さんには、毎回静岡に台風が近づくと、真夜中でも、雨や風が強くても家を出て、何かをやっていることはわかっていました。でも、その何かが私たちのためにやっているなどするよしもありませんでした。みんなのためにかげで支えているそんざいかもしれませんが、私には、これがすばらしいことなんだと思い、急な仕事が入ってもいやな顔せず、前向きにすすんでいくお父さん。そんなお父さんは、私のしょうらいでのあこがれな存在なのです。</p> <p>私は、今中学生なので、お父さんの仕事について、まだすべてわかりきってはいません。もしかしたら、まだすごいことをやっているのかもしれない。こんな近くにすごい仕事をしている人がいるなんて、友達に自まんしたいくらいです。これからも、みんなに自まんできるような、かっこいいお父さんでいてもらうために、元気でいてほしいです。</p>	

【14】

題名	建設業で働く父
本人氏名	西久保 龍吾（にしくぼ りゅうご）
性別	男
年齢	14
候補者との続柄	子
<p>僕の父は工業高校を卒業してからずっと建設業で働いています。</p> <p>大雨や台風の際は、河や道路の様子を見にパトロールに行きます。熊本で大地震があった時や、福岡の朝倉地方での大雨の時も災害復旧の仕事に行きました。僕はテレビで被災地の様子が流れる度に大変そうと思い、父が家にいない間は男は自分だけなので僕がその間しっかりしようと思いました。</p> <p>佐賀の大雨の際は、河や田畑に流れ出た油を除去する作業もしていて毎日泥だらけになり帰ってきて頑張ってる姿を見てカッコいいと思いました。</p> <p>前にお父さんから完成した道路の写真を見せてもらいました。その道路はとても大きくて、完成を喜ぶ父の顔が今でも印象に残っています。</p> <p>僕は今、野球を頑張っています。父は仕事が休みの日には、疲れていても必ず応援に来てくれます。そして、守備、バッティングなどに対して、アドバイスをくれます。父には体力的にも力的にも敵いません。</p> <p>毎日頑張る父の姿を見て、僕も今できることを精いっぱい頑張ろうと思います。</p> <p>家族5人の生活のために雨の日も寒い日も働いてくれる父に心から感謝しています。言葉ではなかなか伝えきれないけど応援しています。</p> <p>頑張れ！お父さん</p>	

【15】

題名	僕のお父さん
本人氏名	上戸 達実 (かみと たつみ)
性別	男
年齢	13
候補者との続柄	子
<p>僕のお父さんは、潜水士という海の中を潜って仕事をする仕事をしています。 3～4年前から奄美大島という離れた島で港湾工事のお仕事に頑張っています。 そこでは、船が安全に止まる事ができる岸壁を作るお仕事をやっています。 夏の暑い日や、冬の寒い日も海に潜って作業をしているのでとても大変なお仕事だと思います。 お父さんは家から遠い所でお仕事を頑張っているのだから家にはあまり帰ってこれないけど 帰ってきたらいっぱい遊んでくれます。 そんなお父さんを僕は、誇りに思い将来僕もお父さんみたいに人の役に立つ お仕事につきたいです。 お父さんこれからも体に気を付けてお仕事頑張ってください。</p>	

【16】

題名	わたしのお母さん
本人氏名	森山 萌生（もりやま めい）
性別	女
年齢	9
候補者との続柄	子
<p>毎朝、私のお母さんは早く起きてべんとうや朝ごはんを作ってくれます。</p> <p>仕事に行く時は毎日「行ってきます。」とお母さんが言うので、わたしも「行ってらっしゃい。」と言っておくっています。</p> <p>わたしのお母さんはけんせつがいしゃではたらいしています。</p> <p>そんなお母さんをたいへんそうだなと思っています。</p> <p>仕事はたいへんけど家事もちゃんとしてくれるのすごいです。</p> <p>そんなお母さんがわたしはすきです。</p> <p>わたしもお母さんのようにはたらきものになりたいです。</p>	

【17】

題名	わたしのお父さん
本人氏名	岡 柚葉（おか ゆずは）
性別	女
年齢	9
候補者との続柄	子
<p>わたしのお父さんの仕事は、工事をしています。仕事は道路やトンネルを作っています。いつも朝は、わたしが起きる時より前に出かけて、夜はときどきおそい時間に帰ってくるときがありますが、日曜日は、いっしょに遊んでくれます。わたしが、小学二年生の時にお父さんが仕事で作った高校のグラウンドを見に行きました。きれいなサッカー場や野球場があって、高校生の人が練習していました。お父さんに聞いたら、このグラウンドができる前は、田んぼだったそうです。田んぼからグラウンドになったのはなぜなのかなと思いました。家にいる時は、いつもソファでごろごろしてばかりなのでお父さんが仕事しているところをこっそり見たいです。わたしはやさしくて、いつもニコニコしてるお父さんが大好きです。</p>	

【18】

題名	お父さんのしごと
本人氏名	阿部 優月（あべ ゆつき）
性別	女
年齢	8
候補者との続柄	子
<p>お父さんは、ゆかをはるしごとをしています。お父さんのしごとのことは、ふかくかんがえたことはありません。でも、わたしはお父さんのしごとがナゾでした。それは、なぜお父さんは大工ではなく、ゆかをはるしごとにしたのかです。なのでインタビューを試みました。すると、お父さんはさいしょにむかったみちがゆかやのみちだったからとお父さんは、言ってくれました。でもお父さんには、がんばってほしいです。なぜなら、あそぶ日は、あまりないけどねつをわたしがだすとしんぱいして、わたしの好きなものをかってきてくれます。だからがんばってほしいです。あとお父さんともっとあそびたいと思います。なぜならわたしが小学校に行くようになってから、あそんでいないからです。</p>	

【19】

題名	誇れる父…
本人氏名	武井 稚 (たけい わか)
性別	女
年齢	15
候補者との続柄	子
<p>私は、中学2年のときに職場体験で父の仕事を選んだ。小さい頃から、仕事場で材料の加工をしている姿を見ていたが、父は簡単そうにやっていたのを覚えている。改めて父の仕事姿を見ると、やはり簡単そうにこなしている。私にも出来そうだと思います、教えてもらった通りにやってみる。鉄板もうまく切れず、コーキングもきれいに仕上げる事が出来なかった。「職人の技」というのは、このことか、と思わされた。手際良く仕事に取り組み、完璧に仕上げる。そして、仕上がりがとてもきれいだと感じた。私は父のそんなところがすごいと思うし、尊敬している。</p> <p>また、野外の仕事なので、暑さ寒さが厳しい中で仕事をしている。職場体験の日は、そこまで暑くもなかったが、私は結構、体力的にも精神的にも疲れた。</p> <p>こんなにも大変な状況の中、毎日、家族のために働いてくれている父には感謝しかない。いつもありがとう。でも、無理はしないでね。</p>	

【20】

題名	父の背中
本人氏名	橋谷 冬華（はしたに とうか）
性別	女
年齢	18
候補者との続柄	子
<p>子供は皆、自分のお父さん・お母さんを見て育ちます。私も幼い頃からその姿を見てきました。もちろん母の姿も見てきましたが、特に父の姿はよく見ていたように思います。</p> <p>私は、曾祖父・祖父・父ともに板金職人であるため物心がつく前から職人という職業を身近に感じられる環境にいました。遺伝なのか、手先も器用な方で、ものづくりも好きでした。しかし、それは、ただ手先が器用だからというわけではなく、ものづくりをする父達を見てきたことで憧れを抱いていたというのが真意だったように思います。</p> <p>学校の課題などで何か作って提出しなければならない時は、父と一緒に創作しました。長期休みで家に一人の時は、よく工場に連れて行って来て仕事をする父の側で宿題をしたり、父の姿を見たりしました。工作中的父は家庭での様子とは違い、真剣な表情で器用に物事をこなしていてカッコよく、そんな父をよく友人達に自慢したりもしていました。</p> <p>早朝から現場へ向かい、季節関係なく暑い中でも寒い中でも作業着を着て、技術で人のためになるものをつくり、そして、人に感謝される。そんな姿を日常の中に当たり前のように見てきました。幼い頃の私にも今の私にも、そして、これからの私にとっても、それはとても誇りに思えることです。仕事で汗をかき大変な思いをして汚れた作業着を着て頑張っている姿は、どんな着飾った姿よりも輝いているように思います。</p> <p>幼い頃からずっと近くで見てきた人のために技術を磨き努力する父の背中には、きっとこれからも届くことのない大きな存在であり続け、そして娘として最も誇れるものであり続けると思います。</p>	

【21】

題名	実は兄弟3人誇りに思っています
本人氏名	奥井 健太（おくい けんた）
性別	男
年齢	17
候補者との続柄	子
<p>僕が最初に父の職について知ったのは5歳の保育園の頃です。それほど全く知りませんでしたが、父が仕事をしているところを母と兄と共に訪れ、仕事をしている姿や使用していた機械などを見てカッコいいと思いました。家にいる時、よく仕事の話をしてくれます。その時の父は、同僚の方々、建設業に対してとても誇りをもっているようにも思えます。また、自分で舗装した道まで運転してくれて「この道路父さんの会社が舗装したんだよ」と嬉しそうに話してくれます。なので僕はその教えてもらった道が大好きでよく通ります。</p> <p>毎日朝早くから仕事へ行ったり、きれいな道路を作ったり、冬には除雪活動をしたり、道端の草取り、落ち葉拾いなどの人が快適に過ごせるように活躍しているのが父の仕事だと考えると僕も誇りに思えます。更に、ボランティア活動にも積極的に参加し、僕も何度か一緒に湾岸清掃をしました。ボランティア活動にも力を入れていて、仕事外でも地域の人の役に立っているのは素晴らしいことだと思います。僕も将来父と同じ職につくかは分かりませんが、両親に誇れるような職につきたいです。これからは僕は勉強を頑張るので仕事を頑張ってください。</p>	

【22】

題名	お父さんのおしごと
本人氏名	月岡 雅 (つきおか みやび)
性別	女
年齢	8
候補者との続柄	子
<p>わたしのお父さんのお仕事は、土砂崩れを直したり、山を崩れないようにするお仕事です。</p> <p>わたしの家族はよく車で旅行に行きます。山道では大雨の時など、危なそうなところを気にしながら運転しています。いつもそういうところを直しているからだと思います。</p> <p>お父さん達のおかげで安心して山の中の道を通ることができるので、大切なお仕事だと思います。</p> <p>最近、小学校へ「防災出前授業」に行っているそうです。楽しく防災のお話をしてくれています。わたし達の知らないことをたくさん話してくれると思うので、とてもためになると思います。</p> <p>皆の為に頑張っているお父さんは、すごくカッコよくて、大好きです。</p>	

【23】

題名	私のお父さんのお仕事
本人氏名	林 彩乃（はやし あやの）
性別	女
年齢	9
候補者との続柄	子
<p>私は、今までお父さんのお仕事は何なのか全然知りませんでした。だから今日、お父さんのお仕事について色々聞くことができました。お父さんのお仕事は、鉄筋コンクリートでできた建物の中の骨組を鉄筋でつくるお仕事です。建物ができると中は見えないので、お父さんが作っている物はどんな物か分からなかったけど、図面を見せてくれました。お父さんはいつも夜、私達が寝た後、家で図面を書いています。図面は細かくて私にはよく分からないけど、とてもきれいでお父さんはいつも一生懸命です。私はお父さんを見ていて、建物をつくるのはとても大変なんだなぁと思いました。</p> <p>私が、いつも行くショッピングモールもお父さんが図面を書いて作ったと教えてくれて、びっくりしました。お父さんと一緒にお仕事をしている人は、いつも「お父さんはすごい人だよ。」と言っていました。私は今まで分からなかったけど、今はお父さんのお仕事のことが少し分かって、お父さんをカッコイイと思います。今、お父さんは私達が通っているような学校を作っていると言っていました。学校やショッピングモールみたいな大きな建物を作っているお父さんは私の自慢のお父さんです。</p>	

【24】

題名	雨の日も風の日も
本人氏名	山下 蒼一郎（やました そういちろう）
性別	男
年齢	12
候補者との続柄	子
<p>きっとぼくの友達は、大工さんってみんな同じだと思っているんじゃないかな。</p> <p>僕のお父さんは型枠大工。大きな建物を作っている。病院や銀行、学校やマンション。人々が安心して過ごせるような施設を大勢の色々な職種の人たちと協力して作っています。</p> <p>ぼくは、お母さんと妹と、毎回お父さんの現場を見に行きます。現場の大きさにおどろきます。家でお酒を飲んでいるお父さんとちがって、現場にいるお父さんは、強くてたくましいです。</p> <p>お父さんが仕事を教えているベトナム人のお兄さん達ともぼくは仲良しです。みんな仕事を覚えようと一生けん命。お父さんをしたってくれています。</p> <p>何もなかった場所に、大きな建物がまっすぐ、堂々と建っているのを見ると、ぼくは本当にお父さんの仕事をほこらしく思う。</p> <p>これからの未来、お父さんはどんな建物をつくるんだろう。ぼくはまた次の現場をみに行くのが楽しみです。</p> <p>雨の日も風の日も。お父さんありがとう。</p>	

【25】

題名	やっぱり自慢のおじいちゃん
本人氏名	小暮 風夏（こぐれ ふうか）
性別	女
年齢	17
候補者との続柄	孫
<p>私のおじいちゃんは左官工事の会社を営んでいる。</p> <p>いつも仕事優先で夜遅く帰ってきて朝早く出勤するのがルーティーン。私の家の近所に会社があるので会いに行くが、いつも忙しそうで近寄りがたい。そんなおじいちゃんのことを私は密かに尊敬し憧れを抱いていた。</p> <p>中学二年生の時「ものづくり大学の出前授業」という、一日限定の特別授業が行われた。そこではたくさんの職業の職人技を学ぶことができた。私はたまたまおじいちゃんが担当する『左官』の体験授業だった。普段はコテを持っている姿を見る機会がなかったので間近で見れてこの上なく嬉しかった。</p> <p>授業の初めは『コテ打ち』からだ。片手で持っているだけで重くて大変だった。しかし、おじいちゃんはすいすいとモルタルを運び、他の生徒に教えていた。この時点で私は置いてけぼりだった。しかし、また難題が追いかかった。それは『塗り壁』だった。コテをうまく使い、力を少し入れ平行にきれいに塗るのがコツだが私にはまったく理解できない。そんな中おじいちゃんは一生懸命皆に技を取得してもらえよう教えていた。その姿を見ると私も頑張ろうと思った。時間はかかったが、皆上手に壁一面塗り終えることができた。この時の達成感は忘れない。</p> <p>この授業が終わってから色々と話を聞いた。左官職人になるには10年の下積み仕事をしてから本格的に仕事ができるそうだ。だが、職人になってからも学ぶことがたくさんあり、一人前と呼ばれるにはすごく時間がかかるそうだ。それを聞き、やっぱりおじいちゃんは偉大な人だと改めて思った。経営者という立場だが、たくさんのイベントを行い若い人が少しでも興味を持ってもらえるよう左官という仕事を広めている。そのことを知っている私だからこそ、『左官』という職業は大変で厳しい道だと思う。今までは身近にある壁も当たり前にあるものだと思っていた。しかしそれは、おじいちゃんみたいな人やたくさんの職人さんがいるからこそ成り立っているものだと思う。だからこそ、もっとももっとたくさんの人が左官に関わってほしいと思う。そして、それを広めているおじいちゃんのような影で誰かのために、みんなのために頑張れるような大人になりたい。</p>	

【26】

題名	作業服の叔父さん
本人氏名	依田 安伽梨（よだ あかり）
性別	女
年齢	17
候補者との続柄	姪
<p>「叔父さんは何の仕事をしているの？」私は父に聞いてみた。私は県内でも屈指の強豪校で剣道の修行に毎日励んでいるが、試合の時にはいつも叔父さんが作業服を着て応援にきてくれるので仕事について父に聞いてみた。</p> <p>すると、叔父さんは橋や道路や下水道工事など、人の暮らしを創る土木建設関係の仕事をしていることが分かった。曾祖父が山梨から満州鉄道に従事して、終戦後、大変な思いで満州から家族と共に帰国し、現在の大栄土木建設を起業したということを知った。</p> <p>曾祖父は鉄道がとても好きで、家の庭で父や叔父さんと一緒に剣道の試合をし、勝てば小遣いももらっていたことを懐かしそうに、そして、うれしそうに父は語った。</p> <p>父は現在も剣道が続けているが叔父さんは人の暮らしを創る今の仕事に力を注ぎたいので剣道を断念したことを私は知っている。私はそんな叔父さんの生き方がとても素晴らしいと思う。</p> <p>今年はオリンピックイヤーで道路の整備や建物の建築が進み、仕事が忙しく、慌ただしくなると思うが、叔父さんも体に気を付けて人の暮らしを創る今の仕事を頑張ってもらいたい。</p>	